

第二考査 アジア史・世界史特講 問題用紙

I. []にいれるべき適語を記せ。ただし語群に適語があるときはそれを記すこと。また下線部の問いに答えよ。

6世紀末、南北朝の分裂を終わらせた北周の外戚[1]は大興城を都に隋を建国、2代目[2]は①積極政策をとった。

618年山西の豪族[3]によって建国された唐は、その子太宗のもとで急速に発展した。太宗は ②南北朝以来のさまざまな制度を引き継ぎ社会の基本にすえ、さらに中央の行政組織を[4]とし、法律も[5]の4つに整理した。あとをついだ高宗は③対外進出をすすめ、唐を世界帝国とした。

唐は8世紀前半、玄宗皇帝のもとに全盛期をむかえるが、④その治世は社会が大きく変動した時期でもあった。この皇帝末期の混乱ののち、780年には楊炎の提案で[6]法が採用され、⑤この国のようすは大きく変化しながらも以後約100年間にわたり唐は存在し続ける。

9世紀末に発生した民衆反乱[7]の乱をきっかけに⑥唐は急速に弱体化し907年滅亡した。この後、中国は[8]時代とよばれる混乱時代を迎えることになるが、このような社会変動で軍人とともに力を伸ばしてきたのが新興地主階級であった。960年後周の將軍[9]がたてた宋は彼らを積極的に官僚機構に組み込むかたちで支配体制を確立していく。しかし対外的には、⑦モンゴル高原の遼に破れ講和を結ぶなど消極的な姿勢をとることとなった。

12世紀、中国東北部で⑧金を建国、金は遼を滅ぼした勢いで中国本土に侵入、宋を滅ぼし⑨華北を支配するにいたった。これを[10]の変という。こうした事態の中、宋の一族は江南にのがれ、現在の[11]を首都に南宋を建てた。この国では和平派と[12]ら抗戦派が対立したが、和平派が勝利し金を主君とする条約を結んだ。

靖難 楊堅 岳飛 李淵 靖康 秦檜 煬帝 黄巢 杭州 開封 朱全忠 趙匡胤

<設問>

①この皇帝とかかわりのないものを選び、記号で答えよ

- (ア)モンゴル高原の突厥への遠征を繰り返したが、敗れた。
- (イ)日本から聖徳太子の使者小野妹子が来訪した。
- (ウ)南北交易を図るため大運河を開削した。
- (エ)彼の政策は国内の反発を招き、ついに殺害され、この王朝は滅びた。

②これについて説明した以下の文について誤りを含むものを1つ選べ。

- (ア)均田制がとられ、農民は口分田と、世襲できる永業田をあたえられた。
- (イ)口分田は6歳になると与えられ、死後、政府によって回収された。
- (ウ)土地を与えられた農民は穀物と布などのほかに地方や国家のための労役提供も求められた。
- (エ)土地を与えられた農民の中から兵士たちを一定の比率で徴兵した。
- (オ)当時の税制度は租調庸制であった。

③(1)高宗の時代、唐と同盟して朝鮮半島を統一に成功した国の名をいえ。

(2)こののちも唐と激しく争ったチベット高原にあった国の名をいえ。

④玄宗皇帝の時代に、中国の辺境におかれ、その後全国に配置されることとなった軍の司令官をなんというか。

⑤玄宗皇帝以後、唐はどのような政治体制へとかわったのが、正しいものを一つ選べ。

- (ア)藩鎮ともよばれる地方軍事政権の連合政府のようになった。
- (イ)力を持ってきた地主たちが武装し、私的な主従関係を結ぶようになってきた。
- (ウ)貴族たちが台頭し、事実上の独立国を次々にうち立てていった。
- (エ)皇帝を中心とする中央集権的な国家となっていた。
- (オ)庶民が力を伸ばし、その投票で政治を決める民主制が進んだ。

⑥唐の滅亡は日本を含む東アジア世界に大きな変動をもたらした。日本文化に与えた影響をしるせ。

⑦遼は五代十国に乗じて現在の北京を含む華北の一部を占領していた。この地域を何というか、下から選べ。

(ア)燕雲十六州 (イ)河西地方 (ウ)五胡十六国 (エ)五代十国 (オ)満州 (カ)蘇湖地方

⑧金をたてた民族名をいえ。

⑨金の民衆支配のやり方について記した以下の文の空欄に適語を入れよ。

金は、遼の[a.]体制をひきつぎ、農耕民には[b.]制を用い、遊牧民や狩猟民にたいしては[c.]という部族制を基礎とした政治・軍事組織をつくり支配した。

Ⅱ.[]にいれるべき適語を語群より選び記号で記せ。

唐の文化の特徴のひとつは①国際的であったことである。②オアシスの道からは③三夷教とよばれる宗教が伝えられ、④海の道などを経てイスラム教が伝えられた。また仏教を学ぶために[1]や⑤義浄がインドに留学し、[2]とよばれる異国情緒にあふれる陶磁器が流行した。唐の全盛期である8世紀前半の⑥玄宗皇帝の時代、詩では[3]や⑦杜甫が、書道では[4]があらわれた。

これにたいし宋の文化は大きく性格を異にしている。文化の担い手は、唐の中期以降没落していった貴族にかわり、士大夫層とよばれる地主や官僚が中心となっていった。儒教では、⑧科擧の定着を背景に、唐までの[5]にかわって⑨宋学が発展した。歴史では⑩司馬光が⑪「資治通鑑」をあらわし歴史の中に⑫大義名分をあきらかにしようとした。文学では唐中期の[6]・柳宗元に始まる古文復興のながれが本格化し、歐陽脩や蘇軾ら名作家があらわれた。

さらに⑬都市と経済の発展を背景にした⑭庶民が力を伸ばした。こうした庶民文化は元の時代になるといっそう発展、演劇の流行にともなって「西廂記」「琵琶記」など[7]がかかれた。また「西遊記」[8]「三国志演義」など大衆小説の原型もこの時期形成されていったとされる。

(ア)顔真◎ (イ)王羲之 (ウ)陶淵明 (エ)唐三彩 (オ)韓愈 (カ)玄奘 (キ)元曲 (ク)李白 (ケ)訓詁学 (コ)佃戸 (サ)水滸伝 (シ)宋詞 (ス)聊斎志異 (セ)景德鎮

<設問>

①この背景には唐初期における積極的な対外政策の実行があげられる。唐の対外政策について示した文を選び、記号で記せ。

(ア)各地に総督府を設置し、抵抗するものを力で抑えつける政策をとった。

(イ)放任政策をとり、一定の税を負担すれば、全く自由であった。

(ウ)人頭税と土地税を支払えば、自治権は保障した。

(エ)羈縻政策をとり、都護府で監督をしつつ諸民族の首長に一定に役職を与え自治権を認めた。

(オ)抑圧政策をとり、諸民族の居住地を強制的に移動させた。

②オアシスの道を舞台とした東西交易の隊商の中心となったサマルカンド付近を拠点としたイラン系の民族の名をいえ。

③三夷教に含まれる宗教を選び、記号で記せ。

(ア)ネストリウス派キリスト教 (イ)ラマ教 (ウ)仏教 (エ)マニ教 (オ)ゾロアスター教 (カ)ヒンドゥー教

④(1)「海の道」で多く運ばれ、このルートの別の呼び名にも使われている中国産の物資の名をいえ。

(ア)陶磁器 (イ)茶 (ウ)香辛料 (エ)絹 (オ)衣料品 (カ)銀

(2)広州に設けられた貿易を監視するための役所を記せ。

⑤義浄が訪れ、その繁栄を記したスマトラ島の仏教国の名を選び記号で記せ。

Ⓐ)ポロブドゥール (イ)アンコールワット (ウ)ヴァルダナ (E)シュリーヴィジャヤ (オ)シャイレンドラ

⑥この皇帝と楊貴妃との恋愛と苦悩を描いた白居易の詩の名を選び記号で記せ。

Ⓐ)帰去来辞 (イ)漢宮秋 (ウ)牡丹亭還魂記 (E)金瓶梅 (オ)聊齋志異 (カ)長恨歌

⑦杜甫がその詩「春望」のなかで「国破れて山河あり」と描いた玄宗の治世末期の内乱の名をいえ。

⑧宋の時代、科挙の最終試験として加えられたのはどのような制度であったのか、下から選び、記号で答えよ。

Ⓐ)文学的素養をみるため、詩を書く試験。

(イ)皇帝自らが試験官となる口頭試問。

(ウ)軍隊の指揮官になることを配慮しての体力試験。

(E)インターンシップ制ともいえる3年間に役所での実習。

(オ)全国からの志願者を集めるための地方試験。

⑨宋学について正しく説明した文を1つ選び、記号で記せ。

Ⓐ)周敦頤がはじめたこの学問は、古典に注釈をつけようとする学問である。

(イ)この学問を大成した朱熹は、理論より実践を重視し「知行合一」をといた。

(ウ)「論語」などの四書よりも「春秋」「礼記」といった五経を重視する傾向がある。。

(E)現実の政治や社会に役立つとする実学の性格を強く持っていた。

(オ)「華夷の別」を強く主張するなど民族主義的傾向を強く持つ。

⑩司馬光は王安石の改革に強く反対したことも知られている。王安石の改革について記した以下の文で説明した以下の文で誤りをふくむものを1つ選び、記号で記せ。

Ⓐ)宋の対外消極策による支出の増大は財政困難をもたらしていた。

(イ)王安石は当時の神宗皇帝の支持を得て改革をすすめた。

(ウ)青苗法や均輸法といった多くの法がつけられた。

(E)税の中心的な負担者である自作農民への負担をいっそう増すという性格であった。

(オ)地主や大商人たちは自分たちの利益を奪うものとして反発した。

⑪「資治通鑑」はどのような叙述方式をとっていたのか、解答欄に漢字2字を記せ。

⑫大義名分論について簡単に説明せよ。

⑬宋(北宋・南宋)時代の経済の発展について以下の問いに答えよ。

(1)この時期、長江デルタ地帯での稲作の発展を示すした言葉の空欄に適語を入れよ

() 熟すれば天下足る。

(2)宋代に手工業者が結成した同業組合をなんというか。

(3)宋の時代用いられた紙幣を何というか。

⑭こうした庶民たちの力を背景に生まれてきた音曲にあわせて歌われる詩を漢字1字で示せ。

Ⅲ. []内に入れるべき適語を語群から選び記号で記せ。また設問に答えよ。

1206年、モンゴル高原の統一に成功したチンギス=ハンは各地に遠征をすすめ、ナイマン部、ホラズム朝、①西夏などを滅ぼしユーラシア大陸を広くおおう大帝国をたてた。かれのあとを継いだ[1]も領土を拡大、華北をも支配するようになった。また[2]はヨーロッパへ侵入、[3]の戦いでヨーロッパ人の騎士団をやぶり、(a)キプチャク=ハン国を建てた。同じく孫のフラグは1258年にバグダードを占領、[4]朝を滅ぼし、(b)イル=ハン国を建てた。しかし1260年[5]が大ハンとなることをきっかけにおこった[6]の乱の結果、モンゴル帝国は分裂、[5]は中国支配に重点を置くようになり、国名も元と改称、②首都も大都に移した。また40年にわたる抵抗を排し朝鮮半島の[7]を屈服させ、そこを拠点に2度わたって日本を攻撃した。

1279年には抵抗を続けていた[8]を崖山の戦いで滅ぼし③中国全土の支配に成功、さらに④雲南にあった大理を滅ぼし、[9]のパガン朝も滅ぼすなど東南アジアに大きな影響を与えた。

かれらは商業を重視し、外国貿易の発展につとめ、⑤東西交流が進んだ。また[10]の開削などで国内交易の発展にもつとめた。しかし財政困難におちいり、紙幣である[11]を濫発したり、重税をかけたため反発を買い、1351年発生した[12]の乱をきっかけに中国支配をあきらめる。

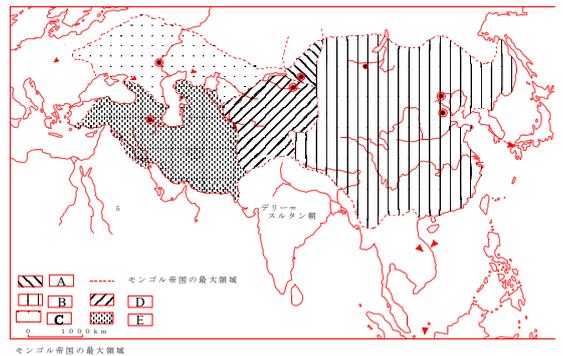
- (ア)日本 (イ)高麗 (ウ)紅巾 (エ)新羅 (オ)交鈔 (カ)金 (キ)新運河 (ク)大都 (ケ)公子・会子 (コ)南宋 (ク)李氏朝鮮 (シ)アッパース (ス)ワール・シュタット (セ)ハイドゥ (ソ)カラコルム (タ)ジャワ (チ)フビライ (ツ)ミャンマ(ビルマ) (テ)バトウ (ト)オゴタイ (ナ)テムジン (ニ)クリルタイ (ヌ)イスラーム (ネ)タイ

<設問>

問1. 文中の(a)キプチャク=ハン国、(b)イル=ハン国は下の地図のどの部分に当たるのか、記号で記せ。

問2. 文中の下線部について以下の問に答えよ。

①西夏について説明した以下の文で誤りを含むものを1つ選び記号で記せ。



- (ア)チベット系のタングート族の国である。
 (イ)建国者は李世民である。
 (ウ)東西交流によって利益を得ている。
 (エ)渭水盆地から西の河西地方で建国、敦煌なども支配した。
 (オ)宋と条約を結び、宋はこの国を弟として扱い布などを与えた。

②大都にかかわる(1)(2)の人物名を記せ

- (1)大都大司教としてカトリックを伝えたヨーロッパ人は誰か。
 (2)父に伴われて、この地を訪れ、大汗につかえ、のちヴェネツィアで「世界の記述」を著し、ヨーロッパに東方の事情を伝えることになった人物は誰か。

③モンゴルの中国支配について以下の設問にこたえよ。

モンゴル人は中国文化を軽視した。モンゴル語などを公用語とするとともにウイグル文字や<a.>文字の使用をもとめた。さらに支配下の人々を、モンゴル人を最上位とし、<b.>出身の人々を色目人として重用、その下に<c.>人、最下位を<d.>人とわける身分制度を導入した。

④大理はモンゴルに滅ぼされたのち南下し、東南アジアに定着することになる。この人々は何という民族か。

- (ア)タイ (イ)インドネシア (ウ)ミャンマ (エ)ラオス (オ)カンボジア (カ)フィリピン (キ)クメール

⑤(1)イスラム世界の影響を受け、郭守敬が改良した新たな暦を下から選び記号で記せ。

- (ア)貞享暦 (イ)『皇輿全覧図』 (ウ)太陽暦 (エ)授時暦 (オ)農事暦 (カ)『坤輿万国全図』

(2)中国絵画の影響を受けてイスラム世界で発展した絵画のスタイルを何というか。